

Special feature

飛沫・エアロゾル・空気 空気を介した感染の予防

■飛沫・エアロゾル・空気感染は今後どのようにとらえるべきか

—「隔離予防策のための CDC ガイドライン 2024 年改訂ドラフト版」も踏まえて

浜松市感染症対策調整監／浜松医療センター感染症管理特別顧問 矢野邦夫

■飛沫感染

①飛沫感染する病原体

慶應義塾大学医学部 小児科学 専任講師 新庄正宜

②患者・医療従事者の飛沫感染対策

兵庫県立こども病院 中島由佳

■エアロゾル感染

①エアロゾル感染の概念

横浜市立大学附属病院 感染制御部 部長 加藤英明

②エアロゾル感染を踏まえた換気設計

北海道大学大学院工学研究院 建築都市空間デザイン部門 客員教授 林 基哉

③エアロゾル感染が原因と考えられる COVID-19 アウトブレイク事例

神戸大学医学部附属病院 感染制御部 教授 宮良高維

■空気感染

①空気感染する病原体

京都府保健環境研究所 所長 藤田直久

②空気感染対策における N95 マスクの適切な使用

金沢医科大学病院 感染制御室 課長 野田洋子

③陰圧室の設計を知る

工学院大学建築学部 建築デザイン学科 教授 笥 淳夫

■トピック

①感染症対策の社会実装とリスク評価の方法

順天堂大学大学院 医学研究科 感染制御科学 教授 堀 賢

②医療従事者を守るためのレスピレーター

調整中

(上記企画は変更になる場合があります。)